

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号
(タウンコート常磐町 1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 林 紀明

中山正健氏に 静岡県優秀技能者賞



中山正健氏(小笠支部)

は、11月15日静岡市の「清水テルサ」で開催された静岡県職業能力開発促進大会において、優れた技能をもって産業界の発展に寄与すると共に技能者の育成等に果たした功績により今年度の静岡県優秀技能者として、静岡県知事の功労表彰を受賞されました。

中山氏はおよそ50年余りに亘り建築板金業に従事しているが、卓越した技能を生かし、伝統ある寺社仏閣の銅板瓦葺などの技能、技術を磨きながら、新技術の試験的施工を積極的に行い、現場作業における時間短縮や加工費用の縮減について実

証するとともに地域の青壮年層を通じて速やかに広範囲な普及を図った。

また、氏の居住する掛川市を含む中東遠地域においては昭和19年の東南海地震の被害実態や今後発生が予想される南海トラフを震源とする大規模地震災害に対する危機感を多くの住民が感じているため、独自で地震防災のPR活動を行い、地域寺社仏閣等の屋根を始め、一般家屋等の屋根に対しても耐震力を高めるため、瓦屋根やスレート屋根に代え更に軽量のガルバリウム鋼板に変更すること等を積極的に推奨している他、旺盛な研究心と実行力によって伝統的板金技術と耐震技術とをバランスよく構築できる第1人者として西部地区では広く知られている。

これら長年培われた技術は高く評価され現在、遠州地区WAZAZAチャレンジ教室やものづくり教室の講師、指導員を担当しているが適切な指導や

講義には定評がある。また、氏は、建築板金に関する様々な資格などを有し、地区青壮年層の牽引役として持ち前の情熱と指導力によって積極的な助言・指導を行い、高い信頼を得ている。

中山氏から受賞の 喜びが次のように 寄せられました

この度の知事表彰受賞は、私にとりまして身に余る光栄と存じます。

また、表彰式には理事長始め三役の皆様のご臨席を賜りましたうえ、ご祝福をいただき心から、厚くお礼申し上げます。

先輩方が数多くおられる中、私のような若輩が名誉ある知事表彰を受けられたことは、ひとえに諸先輩方及び皆様方のご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げますと共に厚くお礼申し上げます。この受賞を機に、元より微力ではありますが、板金工業組合並びに板金業界発展のため、より一層精進いたしますと共に近く認定されますれば「ものづくりマイスター」の一端として、心機一転、子ども達の指導や後継者の

の指導・育成に誠心誠意努力する所存であり、また、組合員の皆様方におかれましては今後共、引き続きご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。この度は誠にありがとうございました。

全技連会長表彰の 受賞

副理事長 金原政美氏

技能振興に顕著な功績のあった功労者に贈られる全国技能士連合会会長表彰は、副理事長である金原政美氏(中遠支部)が受賞の荣誉に輝かれました。

金原政美氏は、11月9日に東京都千代田区九段北「アルカディア市ヶ谷」で行われた表彰式に出席し表彰状並びに記念品が授与されました。

静岡県技能士会連合会 表彰式

平成28年度静岡県技能士連合会の表彰式が11月25日、「清水テルサ」で行われ、本県板からは優秀技能士表彰の受賞者のほか理事長、副理事長も出席して各賞受賞者の荣誉を称えた。

優秀技能士表彰の 受賞

段原 良則氏(三島)
大久保昌彦氏(榛南)

技能士として極めて優れた技能を有し、他の技能士の模範となる者に贈られる、平成28年度静岡県優秀技能士に静岡県板からは、段原良則氏(三島支部)及び大久保昌彦氏(榛南支部)の2名が受賞の荣誉に輝かれました。



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい
三晃式長尺瓦棒・三晃式折版構造

株式会社 釜慶商店

浜松市東区北島町760番地
電話 053-423-0007代 FAX.053-423-0010

鉄板用ピスの御用は
ドリルピス・コースレッド・ALCドライブ・ルーフボルト・各種
お客様のニーズにお応えします

株式会社 静岡ねじ

静岡市駿河区中吉田13番6号
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

長尺板金成型加工・屋根・壁
各種建築資材販売・建築板金機械工具
電動工具・エアークラップ販売

住まい造りのおてつだい

萩原スチール株式会社

お気軽にお問合せ下さい

本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)
TEL 054-627-0138
板金加工センター(アステラス製薬南側)
TEL 054-629-4700

定尺横書き 新商品のお知らせ! HOT NEWS

UMIL-7 1(O)E 7月 発表開始

- ・1枚で1㎡(3.038mm)の省施工
- ・荷上げから施工完了まで、1人でOK
- ・0.35mmで業界最大275mmの開口幅
- ・高次元、高性能鋼板を採用

株式会社 植松
沼津市西沢田 200-1 TEL 055-922-1555

小・中学生のものづくり体験学習指導

県板事務局



導の機会が連続的に展開されていきます。

元より美しい輝きを放つ銅板細工は人気があり、児童・生徒からの要望も多く寄せられています。

現在は、理事長始め20人のマイスターがこの事業を担当していますが、いまだに中部地区及び西部地区はマイスターが不足しています。

静岡県職業能力開発協会は、厚生労働省認定のものづくりマイスターの「以下、マイスターと言う。」派遣事業として、県下、東部・中部、西部地区の児童クラブ、小・中学校生等の児童生徒に對するものづくり体験学習を実施しています。

過去2年度は試験的に静岡市立及び焼津市立の小中学校等を実施し28年度から本格化しています。この事業は、各技能士会に所属するマイスターに對して依頼されたもので、各技能士会では本業と、この派遣事業を大変な努力と犠牲を払って実施しているのが実情です。この他にも、県ものづくりフェスタや各訓練校の技能祭、各地区のものづくりフェスタへの参加等めまぐるしく出展、指



現在、東部地区のマイスター数は9名で充足されていますが、中西部地区の現員数11名では今後、中部志太・榛原地区や西部中東遠地区にまで順次拡大していくと見込まれる体験学習の実情に對するの難しさを、今年度3名、4名の、マイスターを新たに認定登録することによって、各地区のバランスを均等に、か

つマイスターの負担を軽減しようと試みています。28年度はこのマイスターの派遣事業が本格化しており、体験学習は12か所、これに魅力講座を含めるとなんと24か所にもなります。また、更に来年度は下田地区を含め、予想通り全県規模で事業展開を図

つていくこととなるようです。この事業はマイスター中心に考えていますが、各支部の皆さんにも補助指導員としてのご参加をお願いする機会が有ろうかと思っております。その節はご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

静岡県 技能競技大会の開催



平成28年度県技能競技大会・建築板金部門は、10月2日(日)にポリテクセンター静岡で開催され、Aコース2名、Bコース1名が出場して課題作品(A:ちりとり、B:アラジンランプ)の完成に向け、全力を集中して取り組んだ。

出場者に対しては、9月4日(日)に事前講習会が行われ、講師の熱心な指導により、本大会では参加者全員が所定の時間内に作品を仕上げるよう

富士支部の行事で「ものづくりマイスター」が活躍

富士支部長 依田勇一

富士市で毎年開催される「技能フェスティバル」が今年度は「キッズジョブ2016」との共催で8月20日(土)、8月21日(日)の2日間技能職15団体が参加して「ふじさんめっせ」で開催された。子ども向けの銅板ヘラ出しを中心に課題を自由

として「ものづくりマイスター」の萩原忠さんの指導の下、40セットが子ども達の手によって完成した。子ども達の声は「大変良かった、来年もやりたい」。「富士山と田子の浦を作った」などが有り、反響は大変好評であった。

安全。パトロールの実施

厚生労働委員会

平成28年度団体安全パトロールが各地区で実施された。東部10月7日、中部10月19日、西部(2地区)10月20日に実施され、全4地区33名の参加者により、31箇所の工事現場で安全項目についてチェックを行った。

今年度の指導件数は、「作業主任者の選任、指示・直接の指揮、保護帽の着用、安全帯の着用、高所作業における墜落防止、玉掛者の資格修了証の携帯、昇降設備の設置、看板・標識の掲示、消火器・灰皿の設置及び看板・標識の掲示他」などについて、117件が指導対象となった。



中部地区

東部地区 安全パトロール

富士支部長 依田勇一
東部地区の安全パトロールが富士支部が担当となり10月7日(金)県板役

員4名、支部役員5名、富士労働基準監督署井出田安全衛生課長の同行を得て、富士市東北部を中心に木造建築新築中、16現場をパトロールした。結果的には安全帯・ヘルメット未着装、足場の不備が目立った。事前に足場を下見し手際よく巡回したので午前中にすべて終了することができた。県板役員には遠方よりお越しいただき感謝する次第である。



東部地区

WAZA チャレンジ教室

御殿場支部長 早川誠二

今年度の御殿場支部が担当するWAZAチャレンジ教室は、2校で行われ、10月22日(土)に小山町立小山中学校で1、2年生の女子生徒4名、男子生徒13名の計17名を対象に、また、11月11日(金)には、御殿場市立富士岡中学校で1年生の男子生徒20名を対象に、2校で行われ、両校合わせて10名の技能士で教室を指導してまいりました。



小山中学校

今回のテーマは「アヤメ」で生徒たちは慣れない作業に戸惑いながらも熱心に取り組み、指導員の指示を仰ぎながら銅板にアヤメの下絵を写し、竹へらなどで加工し、時間内で全員が完成しました。生徒達は、檜材で加工した額に作品を納め歓声

を上げていました。指導した技能士も、生徒達の個性が出た良い作品ができたと感じする程でした。



富士岡中学校

指導終了に当たり、生徒の代表から、感謝の言葉も頂き、疲れも忘れる思いでした。参加いただいた、御殿場支部の皆様、お疲れ様でした。

WAZAチャレンジ教室の結果

技術検定委員会

平成28年度のWAZAチャレンジ教室は11月11日の御殿場市立富士岡中学校を最後に無事終了した。

県下8校で実施され116名の児童・生徒が参加、派遣された指導員は延べ30名以上となり、各校の生徒からは、指導員に対して昨年同様、感謝の手紙が届けられた。

生徒の感想として、「銅板へラ出し自体を知らなかったので、初体験でしたが、楽しみながらも真剣に取り組むことができていました。講師の先生方にとっても丁寧によく教えてもらいました。おかげで満足できる作品ができました。ありがとうございます。ありがとうございました。」

「最初道具を渡されたときは何をやるのか全然わかりませんでした。技能士さんの説明が分かり易く45分を残して完了することができました。私が一番大変だったのは、銅板をへらで何度も押し出すところでした。どのくらい銅板が浮き出ればいいのかわかりませんでした。技能士さんが実際にやってくれましたので、すごく分かり易かったです。腕の力も使っていたので、完成したときには疲れがとれず良かったです。でも、完成した作品を見たら疲れも軽くなりました。」

「先生の説明などを聞いた時に難しそうだったのでうまくできるか不安でしたが技能士の方々がとても丁寧に説明してくれましたので、少し不安が無くなりました。実際にやってみるとと

でも楽しくどんどん手が進んで、作っている時間があったという間に終わってしまいました。この素晴らしい体験を楽しくできたのは分かり易く説明してくれました。おかげです。本当にありがとうございます。等が寄せられています。」

WAZAチャレンジ教室に参加して

静岡支部

9月7日(水)午後1時よりWAZAチャレンジ教室が静岡市立安東小学校で行われ、15名の児童が指導に当たりました。子ども達は一つ一つ手順を確認しながら、技能士の指導の下、痛くなった手を少しずつ休めながらも課題の「アヤメ」のへラ出しに熱心に取り組んでいました。

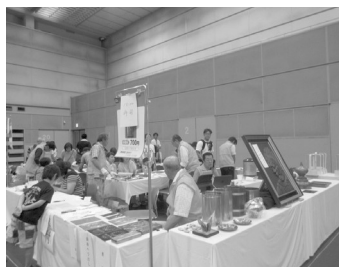
仕上げた銅板を磨き、子ども達に渡すとびかびかになった完成品を見せ合い、喜んでる姿に疲れも忘れる思いでした。このWAZAチャレンジ教室での体験を通じ、或いは、ものづくり体験学習などを通じて将来を担う子ども達が我々建築板金業の仕事に少しでも興味を持ってくれたらと考えます。

子ども達に渡すとびかびかになった完成品を見せ合い、喜んでる姿に疲れも忘れる思いでした。このWAZAチャレンジ教室での体験を通じ、或いは、ものづくり体験学習などを通じて将来を担う子ども達が我々建築板金業の仕事に少しでも興味を持ってくれたらと考えます。

ものづくり フェスタ2016 inしずおか

中部地区長 松浦 源

9月3日の土曜日、県は、昨年に引き続き、ものづくりの楽しさ、技能の素晴らしさ、大切さを県民にアピールしながら、技能士を尊重する社会づくりと、ものづくりマイスター制度の普及・活動を推進するため、静岡市「ツインメッセ静岡南館」において「ものづくりフェスタ2016 inしずおか」を開催しました。



板金工業組合は、中部地区が中心になって組合員の参加を呼びかけた結果、理事長を始め東部地区長の応援も有り、事務局を含め18名が参加しました。県中部地区を中心に県下のものづくりの名工の制作した素晴らしい展示品や干支などの即売品、なじみの深い塵取り、パ

ケツなどの即売も行い会場入り口の右側に用意された県板ブースは大変な賑わいを見せました。昨年同様、県が、各種団体を通じて、中部地域の小中学校の児童・生徒という一大キャンペーンを張った成果もあって多くの参加者で会場は一杯になり、銅板へラ出し、銅板筋彫り体験や表札づくり体験などの作業に150名以上の子供たちが参加し、一生懸命に取り組んだ。

今年度は昨年の反省から、ブースも2倍以上に広くご用意いただき、やや簡単な銅板筋彫りを加えるなど多くの子供さんが体験できるよう項目を増やし、材料も多めに用意しました。子供さんには大いに楽しんでいただけたと思います。

応援いただいた理事長及び東部地区長、スタッフの皆様ありがとうございました。



第69回全国板金業者茨城大会参加者募集について(ご案内)

師走の候、皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、今般、平成29年の第69回全国板金業者茨城大会参加旅行をご案内いたします。

なお、今回は多くの皆さんにご参加していただきたく1泊2日のバス旅行とし、参加費用も大会参加費を含めて3万9千円とかなり安くなっておりますので、少しでも多くの組合員の皆様にご参加いただきたく、早めにご案内することとしたところであります。

申し込み用紙は例年同様、29年1月の県板ニュースに前後して各支部に配布いたしますので、支部長様には参加者の取りまとめ等につきよろしくお願い申し上げます。

- 旅行日：平成29年5月17日(水)～18日(木) 1泊2日
- 旅費：お一人様39,000円(大会参加費 3,200円含む)

平成28年度 12月以降の後期主要事業

Table with 4 columns: 月日, 行事, 会場, 備考. Contains 10 rows of event information including board meetings, training, and competitions.

(注)・3役会、常任理事会等の会議は、必要に応じて適宜開催する。

技能検定試験合格発表

技能検定委員会

平成28年度技能検定試験は、6月4日、6月5日の実技講習会を経て、7月26日にポリテクセンター静岡で実技試験が実施され、1級22名、2級6名が受験し、県板の講習会や地域での指導を受けた受験者は、実技試験に懸命に取組んだ。

また、学科については、8月23日・24日に静岡労政会館で講習会が行われ、9月4日の試験に臨んだ結果、9月30日には合格者の発表があり、1級22名中、15名が、2級6名中、5名が合格という結果となった。

今年度は、昨年度(計30名)に比べてほぼ同規模の計28名となったが、合格者は、計20名となり昨年(計17名)よりも良い結果となった。

来年度は、1級、2級とも受験者が再び増加し、多くの技能士が誕生して建築板金業界が益々繁栄していくことを願ってやまない。



第2回常任理事会を開催

平成28年10月27日(木)13時30分から静岡市葵区黒金町の静岡労政会館において、林理事長、各副理事長及び常任理事など11名が出席して第2回常任理事会を開催した。

依然として厳しい社会経済環境の中、各種講習会(技能士登録、責任施工保証検査員資格更新講習)の開催計画、第69回全国板金業者「茨城大会」取扱い旅行社決定及び交通手段の決定、青年部活動状況や今後の活動、ものづくり体験学習の開催状況等について活発な意見交換がなされた。

(議事)

1 各種講習会の開催について

「技能士登録、責任施工保証検査員資格更新講習」を来年2月上旬に県下、3地区で開催することとしており、80名程度が参加することとなる旨、今後組合員に対して県板事務局から資格更新の意思を確認したうえで、会場の調整を行い今年中には決定したい旨を事務局から報告し承認された。

2 第69回全国建築板金業者「茨城大会」について

本大会は、29年5月18日(木)に予定されているが、旅行社3社からの見積り合わせの結果、旅行社を静鉄観光サービス(株)に決定した。

日程を大会前日17日発の1泊2日と定め、交通手段をバスとして旅行費を算出し、それをもって各支部の意見集約を図りながら最終的に決めていくことで承認された。現在の試算では全経費込みで39,000円である。

3 青年部の現状と今後の活動について

青年部の組織の現状と今後の課題について萩原青年部長から活動状況報告があり、富山県で開催された次世代研究会では、講演などの他、分科会において活発な議論が交わされ極めて有意義であった点、青年部事業ではなく親組合の事業となり、林理事長もご出席いただいたこと、技能競技大会への出席者が少なく各支部から講習会には青年部1名宛出席させていただきたいとの要請などが有った。また、来年の3月26日には中板協の青年部総会を静岡の中島屋で計画しているなどの報告並びに来る11月6日には静岡のグランシップにおいて青年部会議を開催する旨の説明も有った。結果として、常任理事会としては今後も積極的に青年部活動を支援することとなった。

4 その他の協議・報告事項

(1) 各種表彰候補者推薦状況について

事務局から、知事表彰、全技連会長表彰、県技連会長表彰受賞者の決定について説明があった。

(2) ものづくりマイスターの認定推薦について

今年度からもものづくり体験教室の開催件数が急激に増加しており現在のマイスター20名では対応が難しいため、ものづくりマイスターを中部地区に2名、西部地区に1名補充し体験学習の対応に万全を期すこととなった。近く認定申請を行う旨、併せて承認された。

(3) 技能競技大会の結果について

Aコースの参加者1名及びBコースの参加者1名はそれぞれ最優秀賞を受賞することとなり、Bコースの1名は、平成29年2月25日～26日の2日間にわたって富士教育関連センターで行われる全国大会に出場することとなった。

(4) 「ものづくりフェスタ、体験学習」などへの参加状況

県職能協主催のものづくり体験教室などにおける指導要請が急激に増加しており、ものづくりマイスターへの負担が多くなっている。今年度の魅力講座及び体験学習の実施個所は12か所であり、講座及び学習の総数は24回にのぼり、業務への影響も少なからずあるようになってきている。

当面マイスターの補充を諮り対応していくが日程の組み立てなどについては職能協に対して申し入れておくこととする。

また、9月3日(土)ツインメッセ静岡で開催された「ものづくりフェスタ2016 in すずか」の決算報告について事務局から説明があった。

(5) 各地区安全パトロールの実施状況

例年10月に実施されている、現場安全パトロールは今年度も10月に各地区計31現場で実施され安全指導者等33名の組合員が参加した。

(6) WAZAチャレンジ教室実施状況

今年度は例年より多い8校においてWAZAチャレンジ教室が実施され、11月11日に実施予定の「御殿場市立富士岡中学校」を残して7校がすでに終了している。

(7) 中板協第39回総会の静岡開催について

平成29年度第39回中板協総会が平成29年4月27日(木)静岡県の当番として「クーボール会館」で開催される。

閉会后、プレステージ及び損害保険ジャパン日本興亜(株)へ保険に関する説明、提案などが有った。

欲しい物がここにある

鉄鋼二次製品/銅・アルミ・ステンレス/化学製品 機械工具/住宅設備機器/エンジン発電機・溶接機

さまざまなニーズにお応えします

西川鋼販株式会社

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617

TEL 0537-48-3828(代)

FAX 0537-48-2644

ホームページアドレス http://www.nishikawakouhan.com/

新製品 横貫構法金属屋根材

エバーライン®横貫 段葺182 PVロック® 見積りソフト 対応色 淀川製鋼所 藤・ハリアアカラーGL・ハイブリットカラーGL JFEスチール 高耐食フェライト系ステンレス鋼板

屋根に穴をあけない ソーラーパネル取付金具 PVロック® 屋根・外壁見積りソフト 板金王® 外壁王® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ

総発売元 西川鋼販株式会社

詳しくは当社ホームページでご確認ください。

嵌合瓦棒 H40-I型

～優雅な新しい丸嵌合式屋根～

キャップ部が本体と一体になったことで、施工の工期短縮、経済性にすぐれた効果を発揮します。



株式会社 小池弥太郎商店

本社・本社工場/〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番 TEL(054)263-2280代 FAX(054)263-6163 藤枝支店/〒426-0041 藤枝市藤枝2149-1 TEL(054)636-4040代 FAX(054)636-2911 牧之原工場/〒421-0412 牧之原市坂部110-7 TEL(0548)25-3975代 FAX(0548)25-3977 東京事務所/〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町28 エクセル神田 5B TEL(03)5297-4840 FAX(03)5297-4845



E-mail: info@koike-s.jp http://www.koike-s.jp

KMEW

モダンな外観に映える、スパンドレル調デザイン。スマートスパン柄

シャープなラインが魅力のスマートスパン柄が、新登場。フッ素樹脂塗装で施工時の美しさが長持ちします。

全国サイディング 一番

ケイミー株式会社 静岡営業所 〒420-0803 静岡市葵区千代田7-10-30 TEL.054-261-0338

金属定尺横貫屋根 S&Sルーフ

自由な施工性 「葺き方向」&「重ね代」を自由に決められるため、廃材の削減につながります!

株式会社 セキノ興産 瀬戸市 電話 (053) 440-3940 浜松店 電話 (0546) 37-0715